

2010-09-13(月)

■銭湯に行ってみる

早朝からのバスツアーに参加するため
友達と都内のホテルに一泊した。
ホテルには、部屋ごとのユニットバスしかなくて
たまたま近くに銭湯があったので、行ってみることにした。

風呂に行くというと、旅館やホテルの大浴場や、
温泉、レジャー施設みたいなスーパー銭湯で、
住宅地にあるような銭湯には行かない。
親達は子供の頃、銭湯に通っていたらしいけど
私達は家に風呂がなかった時代を知らない。

風呂は水道・ガス・電気など資源の消費が激しい。
浴槽にお湯を張りたいけど一人暮らしや、
ホテルのユニットバスだともったいない。
銭湯をうまく利用できれば、お湯の使用量は減らせると
思ったけど、一人暮らしのときには実践できなかった。
でも、ホテルの近くに銭湯があれば使える。

行ってみてまず、受付(番台?)のおじさんが無愛想で驚いた。
それに旅館の大浴場などには必ず置いてある
タオルや石けんやシャンプーがない。
ホテルのタオルと石けんを持って行ったけど、
シャンプーは持って行けなかった。
仕方なく受付で買ったシャンプーは
おじさんの頭の匂いがした。

旅行という非日常の中で、友達と一緒に行くなら
後でその駄目っぷりを言い合って楽しめるからいい。
一人暮らしで家の風呂代わりに銭湯に行くよりは、
旅先でふらっと立ち寄るくらいが
ちょうどいいのかも。

(アラサー女子)